

優しい心がオニの心に 勝つか負けるか

僕の名前はショウタ。ゲームするのが大好き。みんなと一緒に遊んだり何かするなんて、疲れるし面倒くさい。ひとりの方が気楽。

でもね、お父さんもお母さんも、先生も友だちも僕を放っておいてくれない。

「どうしてみんなと遊ばないの?」「どうしてなんだ!」「どうして?」「どうして?」……って、うるさくてしょうがない。僕は、放っておいてほしいだけなんだ… そうだっ! みんな消してやろう、人間のいない世界を創ってやろうっ!… ゲームを開始した。

ショウタ 一緒に サッカー やろうよ

原作 旗 ひさし 脚色・演出 木崎 裕次

今、子どもたちへ 伝えたいこと

本来子どもたちは純粹で、豊かな心の持ち主です。優しさも思いやりもいっぱい持っています。それを行動で示すことは素敵なことですが、子どもたちはなかなか素直になれず、時にはかっこ悪いなんて言ったりします。相手を思いやる優しい心は誰にもあるはずで、格好悪いはずがありません。小さな優しい行いが周りの人の心を変えることができるかもしれません。そうになったら、なんて格好いいのでしょう。

演劇の持つ力を信じ、子どもたちを信じて、この作品を創りました。



演劇人冒険舎

〒454-0849 名古屋市市中川区小塚町78番地 TEL.052-304-8803
http://www.bhoukensha.co.jp e-mail info@bhoukensha.co.jp